

名古屋駅周辺のまちづくりに関する調査報告書

調査の概要

調査対象者	名古屋市中村区、西区に居住している 2022 年（令和 4 年）12 月 31 日時点で満 20～80 歳の住民
対象者の選定方法	住民基本台帳を用いた系統抽出法（等間隔抽出）
対象者数	中村区 970 人、西区 998 人、合計 1968 人
調査期間	2023 年 1 月 30 日（発送）～2 月 17 日（締切）
有効回収数（回収率）	中村区 280（28.87%）、西区 327（32.77%）、合計 607（30.84%）

問1 あなたがお住まいの学区を、以下の地図で○をつけてください。（N=484）

中村区 合計 46.13%		西区 合計 53.87%	
日比津	2.69%	那古野	2.07%
諏訪	2.89%	幅下	2.07%
稲葉地	5.99%	江西	1.24%
稲西	0.83%	城西	3.31%
中村	9.71%	榎	2.48%
豊臣	0.83%	南押切	0.83%
ほのか	3.10%	栄生	2.07%
新明	0.83%	枇杷島	3.10%
六反	0.21%	児玉	2.48%
牧野	1.24%	上名古屋	3.31%
米野	2.07%	庄内	7.23%
日吉	2.69%	稲生	4.13%
千成	2.27%	山田	4.75%
柳	2.48%	平田	3.51%
岩塚	5.37%	比良	1.45%
八社	1.65%	大野木	3.10%
		浮野	1.03%
		比良西	2.27%
		中小田井	4.75%

※地図から学区を集計

あなたの日常生活についてお聞きします。

問2 あなたは、ご近所の方とどのようなおつきあいをしていますか。それぞれの項目について、当てはまるもの一つに○をつけてください。

(1) つきあいの程度 (N=594)

- | | |
|---|--------|
| 1. 互いに相談や日用品の貸し借りをするなど、生活面で協力しあっている人がいる | 6.06% |
| 2. 日常的に立ち話しをする程度のつきあいはしている | 30.64% |
| 3. あいさつ程度の最小限のつきあいしかしていない | 55.22% |
| 4. つきあいは全くしていない | 8.08% |

(2) つきあっている人の数 (N=596)

- | | |
|---------------------------------|--------|
| 1. 近所はかなり多くの人と面識・交流がある（概ね20人以上） | 6.88% |
| 2. ある程度の人との面識・交流がある（概ね5～19人） | 37.08% |
| 3. 近所のごく少数の人とだけ面識・交流がある（概ね4人以下） | 43.96% |
| 4. 近所の人だれかも知らない | 12.08% |

問3 次の会やグループに参加していますか。それぞれの項目について、当てはまるもの一つに○をつけてください。

	積極的に参加している	あまり参加していないが、加入している	加入していない
① 自治会や町内会 (N=589)	19.60%	53.71%	23.72%
② ボランティアやNPO (N=575)	4.45%	3.29%	86.99%
③ 宗教団体（檀家や氏子を含む）(N=577)	4.33%	12.65%	83.02%
④ 趣味の会やスポーツ団体 (N=580)	11.55%	5.34%	83.10%
⑤ 経済やビジネスに関する団体やグループ（商店街・商工会など）(N=575)	2.43%	2.96%	94.61%

問4 あなたの友人・知人の中に次に挙げるような人はいますか。それぞれの項目について、当てはまるものすべてに○をつけてください。 (N=601)

1. 自治会や町内会の役員 42.43%	2. 商店街の役員 4.33%
3. 地方議員や国会議員 8.99%	4. 市役所や県庁の職員 16.47%

問5 お住まいの地域で生活するうえで、最近、次の事柄を感じていますか。それぞれの項目について、もっとも近いものに一つずつ○をつけてください。

	感じる	やや感じる	あまり感じない	感じない
① 空き家が増えている (N=596)	13.59%	25.50%	31.71%	29.19%
② 再開発が進んでいる (N=591)	16.41%	30.80%	33.16%	19.63%
③ 治安が悪化している (N=588)	5.78%	19.05%	50.00%	25.17%
④ 町に活気が出てきている (N=593)	2.36%	14.84%	57.50%	25.30%
⑤ 災害対策に不安がある (N=594)	15.66%	44.11%	31.99%	8.25%
⑥ 近所に外国人が増えてきている (N=594)	14.48%	27.10%	35.02%	23.40%

問6 名古屋駅周辺で起きた①～④の出来事に対して、どのような印象を持っていますか。それぞれの項目について、当てはまるものに一つずつ○をつけてください。 (N=598)

	良い		ふつう		悪い	分から ない
① 東海道新幹線の開通 (1964年)	60.54%	5.18%	12.88%	0.0%	0.17%	21.24%
② JRセントラルタワーズの開業 (2000年)	54.01%	14.38%	21.40%	0.50%	0.17%	9.53%
③ 愛・地球博の開催 (ささしま会場、2005年)	31.44%	16.39%	34.45%	1.67%	1.34%	14.72%
④ 2010年以降の名古屋駅東口の再開発 (JRゲートタワー・大名古屋ビルディングなど)	50.50%	18.73%	23.91%	0.50%	0.33%	6.02%
⑤ 現在の名古屋駅周辺のリニア新幹線工事	32.77%	15.63%	26.22%	6.55%	2.69%	16.13%

問7 あなたのお住まいの地域（町内）の状況について、お聞きします。以下の事柄について、どの程度あてはまりますか。それぞれの項目について、当てはまるものに一つずつ○をつけてください。

	当てはまる	やや当てはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
① 私はこの地域が好きである (N=595)	41.18%	48.74%	7.56%	2.52%
② この地域は自分のまちだという感じがする (N=596)	29.03%	41.11%	21.81%	8.05%
③ この地域に住んでいることに誇りを感じる (N=595)	15.63%	41.34%	32.61%	10.42%
④ 近所の子たちが学校をさぼって路上でたむろしていたら、近所の人には注意する (N=578)	2.25%	15.92%	44.46%	37.37%
⑤ 自然災害が起こったとき、近所の人たちはお互いに協力しあうことができる (N=5591)	10.66%	50.93%	29.44%	8.97%
⑥ 近所の人には、互いにすすんで助け合っている (N=585)	6.50%	33.33%	46.67%	13.50%
⑦ 近所の人には、お互いに強く結びついている (N=586)	2.56%	20.82%	53.92%	22.70%
⑧ 近所の人には、お互いに信頼できる人々である (N=588)	4.76%	39.46%	41.50%	14.29%
⑨ 近所の人には、お互いに仲がよい (N=586)	4.78%	40.10%	41.81%	13.31%
⑩ 近所の人には、同じような価値観を持っている (N=578)	1.38%	26.30%	49.65%	22.66%

問8 あなたは、これからも現在の地域（町内）に住みたいと思いますか。あなたの考えに最も近いもの一つに○をつけてください。 (N=598)

1. ずっと住みたい 45.48%	2. 当分の間は住みたい 47.49%
3. できれば他の地域に引越したい 5.69%	4. すぐにでも他の地域に引越したい 1.34%

リニア中央新幹線の建設や、それに伴うまちづくりについてお聞きします。

問9 リニア新幹線の開発にかかわる①～⑦の考え方について、あなたの考えはAとBのどちらの考え方に近いですか。それぞれの項目について、当てはまるものに一つずつ○をつけてください。

	A	Aに近い	ややAに近い	どちらとも言えない	ややBに近い	Bに近い	B
① (N=597)	リニア新幹線の開発に賛成	44.39%	24.12%	22.95%	3.69%	4.86%	リニア新幹線の開発に反対
② (N=597)	リニア新幹線に関心がある	37.69%	27.47%	21.11%	6.03%	7.71%	リニア新幹線に関心はない
③ (N=596)	建設費用がかさんでも、リニア新幹線は全線開通させるべき	26.68%	21.81%	31.71%	8.39%	11.41%	建設費用がかさむならば、リニア新幹線計画は縮小すべき
④ (N=595)	リニア新幹線開発の責任はJR東海が負うべき	11.26%	13.11%	50.92%	12.77%	11.93%	リニア新幹線開発の責任は国が負うべき
⑤ (N=597)	東京・名古屋・大阪など大都市圏の開発を優先すべき	11.39%	14.57%	46.23%	16.42%	11.39%	大都市圏と地方の地域間格差の是正を優先すべき
⑥ (N=597)	リニア開業にあわせて、名古屋駅周辺を集中的に開発すべき	13.40%	21.61%	31.66%	19.93%	13.40%	リニア開業にあわせて、名古屋市全体を幅広く開発すべき
⑦ (N=596=)	「名駅らしさ」が失われても便利な名古屋駅になってほしい	20.81%	21.48%	36.41%	14.26%	7.05%	不便でも「名駅らしさ」の残る名古屋駅であってほしい

問 10 リニア新幹線が東京-名古屋間で開通したら、次の①～⑪に挙げるような影響はあると思いますか。それぞれの項目について、当てはまるものに一つずつ○をつけてください。

	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない
① 日本全体の経済がより発展する (N=597)	17.25%	38.53%	27.81%	11.56%	4.86%
② 日本の鉄道技術の国際的な評価が高まる (N=598)	35.12%	42.64%	16.05%	4.35%	1.84%
③ 開通後に振動や地盤沈下などの公害が発生する (N=598)	5.52%	31.61%	49.67%	9.87%	3.34%
④ 国内の都市のなかで名古屋が占める地位が向上する (N=600)	10.33%	31.83%	35.00%	17.00%	5.83%
⑤ 名古屋に人やお金がもっと集まるようになる (N=600)	11.33%	31.33%	36.33%	15.50%	5.50%
⑥ 東京に人やお金を吸いとられるようになる (N=599)	4.67%	16.03%	44.74%	26.71%	7.85%
⑦ 名古屋駅の <u>東側(桜通口)</u> がさらに発展する (N=597)	9.38%	35.68%	40.87%	11.56%	2.51%
⑧ 名古屋駅の <u>西側(新幹線口)</u> がさらに発展する (N=598)	11.20%	38.96%	34.95%	13.21%	1.67%
⑨ 名古屋駅周辺にもともとあった街の雰囲気失われる (N=599)	8.01%	24.71%	35.89%	21.70%	9.68%
⑩ あなた自身の生活が豊かになる (N=599)	5.18%	12.52%	28.88%	29.05%	24.37%
⑪ あなたが保有する不動産の価値が高まる (N=583)	6.17%	15.09%	32.08%	16.64%	30.02%

問 11-1 仮にリニア新幹線によってあなたの生活に望ましくない影響があったとします。問題を解決するための方法として考えられるものはどれですか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。
(N=594)

1. 国や自治体への請願・陳情 42.93%	2. 政党や議員への働きかけ 20.37%
3. 町内会・自治会を通じた活動 27.10%	4. JR 東海への申し入れ 35.52%
5. 報道機関へのアピール 21.72%	6. SNS での発信 22.73%
7. デモやパレードによる抗議やアピール 4.55%	8. 訴訟・裁判 7.74%
9. そのほか 1.52%	10. とくに上記のような行動はしない 28.96%

問 11-2 上で挙げた手段のうち、問題を解決するためにあなたが最も効果的だと思う方法はどれでしょうか。上の選択肢から当てはまるものの番号を一つだけ書き込んでください。(N=543)

1 番 28.18%	2 番 11.97%	3 番 4.60%	4 番 12.15%	5 番 15.84%
6 番 15.65%	7 番 0.92%	8 番 6.63%	9 番 1.29%	10 番 2.76%

問 12 あなたのお住まいは次のうちどれですか。(N=601)

1. 持ち家一戸建て 56.59%	2. 持ち家集合住宅 16.69%
3. 民間の賃貸住宅（一戸建て、集合住宅） 21.20%	4. 給与住宅（社宅・官舎・寮） 1.17%
5. 公営の賃貸住宅（市営、県営、公社、公団） 4.01%	6. その他 0.33%

問 13 あなたやあなたの同居しているご家族は、中村区・西区に下記のような不動産はお持ちでしょうか。
当てはまるものすべてに○をつけてください。

1. 自宅用の住居 47.04%
2. 自宅以外の住居（アパート、マンション含む） 7.11%
3. 店舗（住宅と兼用している場合を含む） 3.89%
4. 商業用・オフィス用のビル 0.68%
5. 貸し出し用の駐車場（月極め、時間貸しなど） 4.74%
6. そのほかの不動産 2.54%
7. とくにない 47.04%

政治・経済・社会などに対するあなたのお考えをお聞きします。

問14 次にあげる意見についてあなたはどのように思いますか。それぞれの項目について、当てはまるもの一つつづつ○をつけてください。

	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	分からない
① 自国の国旗・国歌を教育の場で教えるのは当然である (N=599)	38.06%	32.05%	17.20%	6.34%	4.84%	1.50%
② 自分の国や民族に誇りを感じるのは当然である (N=600)	37.33%	34.67%	17.50%	6.17%	3.17%	1.17%
③ 子供たちには愛国心や国民の責務についてもっと教えるべきだ (N=596)	18.29%	31.88%	31.88%	11.74%	5.03%	1.17%
④ 技術が進歩すると、私たちの生活はよくなると思う (N=600)	25.50%	39.00%	22.17%	8.67%	3.67%	1.00%
⑤ 技術の進歩は、社会に悪影響を与えることもあると思う (N=599)	15.36%	43.57%	26.04%	7.85%	5.68%	1.50%
⑥ 私たちは技術の進歩を肯定的に考えるべきだと思う (N=600)	24.50%	40.00%	28.17%	4.50%	1.50%	1.33%

問15 あなたは普段どの政党を支持していますか。下記の中から当てはまるもの一つに○をつけてください。(N=589)

1. 自由民主党 21.39%	2. 立憲民主党 4.75%	3. 公明党 2.38%
4. 日本維新の会 3.23%	5. 国民民主党 1.87%	6. 日本共産党 1.53%
7. れいわ新選組 1.36%	8. 社民党 0.17%	9. NHK党 0.68%
10. 参政党 0.85%	11. 減税日本 1.19%	12. その他 0.00%
12. とくに支持する政党はない 55.35%	13. 答えたくない 5.26%	

問16 社会に関する①～⑧の考え方について、あなたの考えはAとBのどちらの考え方に近いですか。それぞれの項目について、当てはまるものに一つずつ○をつけてください。

	A	Aに近い	ややAに近い	どちらとも言いえない	ややBに近い	Bに近い	B
① N=598	所得をもっと平等にすべき	13.21%	27.59%	50.33%	7.19%	1.67%	所得に格差をもっとつけるべき
② N=599	生活に困っている人たちに手厚く福祉を提供する社会をめざすべき	17.70%	33.72%	30.88%	13.86%	3.84%	自分のことは自分で面倒をみるように、個人が責任をもつ社会をめざすべき
③ N=596	競争は、社会の活力や勤勉のもとになる	8.72%	40.77%	37.58%	9.06%	3.86%	競争は、貧富の差を拡大させやすい
④ N=599	物事を決定する際、リーダーシップによるすばやい決定が重要	13.19%	33.72%	31.22%	17.53%	4.34%	物事を決定する際、時間をかけて皆で話し合うことが重要
⑤ N=597	経済成長よりも、個人の生活や環境保護が優先されるべき	13.57%	36.01%	40.54%	8.21%	1.68%	個人の生活や環境よりも、経済成長が優先されるべき
⑥ N=598	公共サービスを民営化していくことが望ましい	6.52%	19.23%	49.67%	15.38%	9.20%	公共サービスは民営化しないことが望ましい
⑦ N=598	国や自治体の予算を増やしていくことが望ましい	4.68%	23.91%	56.86%	10.70%	3.85%	国や自治体の予算を減らしていくことが望ましい
⑧ N=598	日本の現状を考えると、増税することはいやむを得ない	5.85%	21.40%	40.13%	17.06%	15.55%	日本の現状を考えると、減税すべきだ

最後に、あなたご自身のことについてお聞きします。

問17 あなたはどちらの国の国籍をお持ちですか。(N=606)

- | | | |
|----------------|-----------------|----------------|
| 1. 日本 98.35% | 2. 中国 0.17% | 3. 韓国・朝鮮 0.66% |
| 4. ベトナム 0.0% | 5. フィリピン 0.17% | 6. ネパール 0.17% |
| 7. その他の国 0.00% | 8. 答えたくない 0.50% | |

問18 あなたの性別を次の中から一つ選んでください。(N=604)

- | | | |
|--------------|--------------|------------------|
| 1. 男性 43.21% | 2. 女性 56.46% | 3. いずれでもない 0.33% |
|--------------|--------------|------------------|

問19 あなたの満年齢を次の中から一つ選んでください。(N=603)

- | | | | |
|------------------|------------------|-------------------|-----------------|
| 1. 20～24歳 2.99% | 2. 25～29歳 5.80% | 3. 30～34歳 5.97% | 4. 35～39歳 6.80% |
| 5. 40～45歳 11.44% | 6. 45～49歳 9.29% | 7. 50～54歳 9.62% | 8. 55～59歳 9.95% |
| 9. 60～64歳 10.12% | 10. 65～69歳 7.30% | 11. 70～75歳 14.26% | 12. 75歳以上 6.47% |

問20 あなたが同居されている方について、当てはまるものすべてに○をつけてください。(N=599)

- | |
|-----------------------------|
| 1. 一人暮らし 15.53% |
| 2. 配偶者・パートナー 67.78% |
| 3. 自分子ども 44.57% |
| 4. 自分ないしは配偶者・パートナーの親 11.52% |
| 5. それ以外 10.02% |

問21 名古屋市内に親戚・親類（親や子を含む）の方は住んでいますか。(N=603)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 住んでいる 77.61% | 2. 住んでいない 22.39% |
|-----------------|------------------|

問22 あなたご自身は、現住所にお住まいになって何年になりますか。(N=602)

- | | | | |
|------------------|------------------|------------------|-----------------|
| 1. 1年未満 2.33% | 2. 1年～2年 5.32% | 3. 2～5年 10.63% | 4. 5～10年 13.46% |
| 5. 10～20年 19.44% | 6. 20～30年 17.11% | 7. 30～50年 18.77% | 8. 50年以上 12.96% |

問23 あなたが最後に卒業された学校は次のうちどれですか。(N=601)

- | | | |
|--------------|--------------|---------------------|
| 1. 中学校 4.83% | 2. 高校 32.78% | 3. 短大・高等専門学校 24.79% |
| 4. 大学 33.61% | 5. 大学院 3.99% | |

問24 あなたのご出身は中村区内ですか。N=278 ※中村区在住者のみ集計

1. はい 45.68% (問22-1へ) 2. いいえ 54.32% (問22-2へ)

問24-1 「はい」の方にお聞きします。あなたは
愛知県外に1年以上居住したことはありますか。
(N=126)
1. はい 34.92%
2. いいえ 65.08%

問24-2 「いいえ」の方にお聞きします。現在の
お住まいから5年以内に引っ越す可能性はあり
ますか。(N=151)
1. 引っ越す可能性がある 32.03%
2. 引っ越す可能性はない 66.67%

問25 あなたのお仕事についてお聞きします。

(1) 現在、収入をとまなう仕事についていますか。(N=591)

1. ついている 72.25%	2. ついているが休職中 1.69%	3. 今はついていないが 過去についていた 24.03%	4. 仕事についたことは ない 2.03%
現在のお仕事についてお答えください		次ページの問26へお進みください	

(2) その仕事は、次のどれにあたりますか。(N=443)

1. 経営者・会社団体役員 9.48%	2. フルタイム雇用者(正社員) 48.76%
3. 臨時雇い・パート・アルバイト 22.57%	4. 派遣社員・契約社員・嘱託社員 8.35%
5. 自営業主または家族従業員 10.38%	6. 内職 0.45%

(3) その仕事の種類は、大きく分けて次のどれにあたりますか。(N=438)

1. 専門・技術系の職業 26.03%	(医師、弁護士、教員、エンジニア、看護師、デザイナーなど)
2. 管理的職業 9.82%	(課長相当以上の管理職、会社役員、支配人、議員など)
3. 事務・営業系の職業 23.06%	(事務員、営業社員、銀行員、データ入力、集金人など)
4. 販売・サービス系の職業 24.66%	(店主、店員、外交員、美容師、接客、清掃、ヘルパーなど)
5. 技能・労務・作業系の職業 16.21%	(工場労働者、自衛官、警察官、職人、建設作業員、運転手など)
6. 農林漁業職 0.00%	(植木職、造園業を含む)
7. その他 0.23%	

(4) お勤め先の従業員数は、全体（支社、営業所だけでなく）でどのくらいですか。(N=429)

1. 1~29人	2. 30~299人	3. 300~999人	4. 1000人以上	5. 官公庁・公社・公団
34.73%	23.08%	11.19%	23.78%	7.23%

(5) お勤め先の場所はどこでしょうか。(N=439)

1. 名古屋駅周辺 16.17%	2. 名古屋市内 64.46%	3. 愛知県内 15.49%	4. その他 3.87%
------------------	-----------------	----------------	--------------

問26 過去1年間のあなたのお宅(生計をともにしている家族)の収入は、税込みでいくらぐらいでしたか。他の家族の方の収入も含めてお答えください。(N=538)

1. 200万円未満 7.25%	2. 200万円~400万円未満 24.35%
3. 400万円~600万円未満 18.22%	4. 600万円~800万円未満 14.87%
5. 800万円~1,200万円未満 23.42%	6. 1,200万円~1,500万円未満 5.95%
7. 1,500万円~2,000万円未満 3.16%	8. 2,000万円以上 2.79%

問27 あなたは名古屋駅周辺のまちづくりに対して、どのようなお考えを持っていますか。下の欄に自由にお書きください。(N=607)

自由記述あり 38.06% 自由記述なし 61.94%

調査にご協力いただいた皆様に改めてお礼申し上げます。

【お問い合わせ先】

研究代表（研究プロジェクト全体についてのお問い合わせ）

名古屋市立大学 人文社会学部 准教授 林 浩一郎

〒467-8501 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1

E-mail : hayashi * hum.nagoya-cu.ac.jp

データ分析担当（報告書についてのお問い合わせ）

椋山女学園大学 文化情報学部 准教授 木田 勇輔

〒464-8662 名古屋市千種区星が丘元町17番3号

E-mail : u.suke1006 * gmail.com

※メールアドレスの「*」は@に書き換えてください